

新型コロナウイルスワクチンと 感染メカニズム

2021年5月8日(土) 13:30 ~ 16:45



新型コロナウイルスワクチンの一般国民への接種が始まろうとしています。本学術フォーラムでは、専門家の先生にお願いして、現在までに得られている科学的知見を一般市民に分かりやすくお話しいただくとともに、ワクチン開発の現状と問題なども市民とともに共有したいと考え、日本学術会議と日本医学会連合が共同で企画し、開催するものです。なお、本学術フォーラムは、日本学術会議第二部執行部が中心となって企画する学術フォーラムシリーズ「新型コロナウイルス感染症の最前線 - what is known and unknown」の一つです。

主催：日本学術会議、日本医学会連合

後援：日本生命科学アカデミー

参加フォーム：<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>



司会：門脇 孝(日本医学会連合副会長) 望月真弓(日本学術会議副会長)
 挨拶：梶田隆章(日本学術会議会長) 門田守人(日本医学会連合会長)

「ウイルス感染症の征圧に向けて —これまでにわかったこと」
 河岡義裕(日本学術会議第二部会員)

「新型コロナウイルスワクチンの有効性と安全性」
 “ワクチンって効くの、安全なの?”
 西 順一郎(日本感染症学会ワクチン委員会委員長)

「COVID-19ワクチン開発はなぜ遅れたのか? —歴史から学ぶこと」
 中山哲夫(北里大学大村智記念研究所特任教授)

「新型コロナウイルスワクチン供給にむけた国際協力(COVAXなど)」
 “ワクチンはみんなにいきわたるの?”
 國井 修(世界エイズ・結核・マラリア対策基金(グローバルファンド)戦略・投資・効果局長)

まとめ：岸 玲子(日本医学会連合副会長)
 挨拶：武田洋幸(日本学術会議第二部部長)